

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8235
担当部課名	市民部	国民健康保険課		
事務事業名	精神・結核医療付加金		事業コード	11520

1 総合計画における位置づけ

政策名	第1章	安心して生活できる福祉社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第5節	社会保険制度の充実に向けて	7年度
施策名	第2施策	国民健康保険制度の充実に向けて	

2 実施根拠及び関連法令等

国民健康保険条例第6条の2

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
精神保健法及び結核予防法の「精神通院医療」や「結核適正医療」等を受ける被保険者の負担を軽減するために給付する。		精神保健法等に規定されている治療を受けるもので、県の認定を受けた者	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
<ul style="list-style-type: none"> 精神措置入院及び結核命令入所で、自己負担分(2万円)が発生する方に対して助成する。 精神通院医療及び結核適正医療の自己負担分(医療費の5%)を助成する。(保険と県費で95%まで給付) <p>23,504件 22,348,540円</p>			
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～年度

4 評価指標

指標名	県の認定者に対する給付率		
指標式	給付額 / 対象額		
指標設定の意図	対象額に対して全額給付することを原則とするため		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度	
	実績	実績	実績	目標	目標	
指標	100	100	a 100	b 100	100	
指標			c	d		
指標			e	f		
事業費	決算(予算)額	17,189	19,924	22,349	22,351	25,296
	人員・時間数	12時間	12時間	12時間	12時間	12時間
	人件費	51	51	51	51	51
	その他経費					
	合計	17,240	19,975	22,400	22,402	25,347
特定財源						

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 100.0%
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 = 100.0\%$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
------------------------------------	----------------------------	----------------------------

理由：対象者に対して全て給付している。

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由：疾病の内容からして時代背景に適応している。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由：患者は自己負担なしで治療が受けられるので、治療に専念できる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由：被保険者に対しての給付であるため代替性はない。県の補助部分もあり、残りを市が給付している。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由：患者は自己負担なしで治療が受けられるので、治療に専念できる。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由：患者は自己負担なしで治療が受けられるため、積極的に治療するため、長期的には医療費の削減になる。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	成果向上の余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 患者は自己負担なしで治療が受けられるので、治療に専念できる。
	コスト改善余地	
	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない	説明： 療養の給付(現物給付)と同様であるため、償還払い等の事務処理が不要である。

7 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較	県下の市部は、全て、本市と同様の給付を行っている。
今後の進め方		説明	精神と結核については、近年、増加傾向にあり、特に精神病は現代病でもあることから継続が必要である。
<input checked="" type="checkbox"/>	継続		
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--